

# 天童市議会だより

60  
天童市制施行  
60周年

2018  
5.1  
No.160  
TENDO

6年生を送る会 新1年生を迎える会



## 3月定例会

- 2 一般質問 11人
- 9 予算特別委員会
- 13 提出された議案とその結果
- 14 特集1 政務活動費の報告
- 16 特集2 常任委員会 議会報告・意見交換会
- 18 市民の声
- 19 6月定例会の日程
- 20 議会報告・意見交換会の案内

▲寺津地区子ども会育成会では、3月11日に「6年生を送る会 新1年生を迎える会」を開催しました。新1年生は、小学校に入学したらやりたいことを1人ずつ発表しました。6年生の写真は、19ページに掲載しています。



インターネットで  
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

# 市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月5日・6日の2日間の日程で、11人の議員が行いました。

通学路の安全や生活保護行政のあり方、また高原の里交流施設ぼんぼこの環境等の整備、さらに除雪対策等について市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。

## 質問者と質問事項 (☆印は会派名)

### ★てんどう創生の会

熊澤光吏 議員

\* 木そのものに対する向き合い方について

笹原隆義 議員

\* 将来に向けた財政運営について

障がい者福祉について

三宅和広 議員

\* より利用しやすい公共交通にするために

### ★政和会

佐藤俊弥 議員

\* 通学路の安全確保について

結城義巳 議員

\* 議会だけではできない、議会改革について

後藤和信 議員

\* 特殊詐欺被害防止について  
\* 新生児聴覚検査の公費助成について

### ★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

\* 住宅リフォーム助成制度の拡充について

\* 空き店舗活用の支援策について

伊藤和子 議員

\* 国民の生存権を保障する最後のセーフティネットである生活保護行政のあり方について

### ★清新会

武田正二 議員

\* 除雪対策

\* 高齢者世帯等のための資源回収

水戸芳美 議員

\* 高原の里交流施設ぼんぼこの環境整備について

\* 天童市スポーツセンターと天童市パークゴルフ場の環境整備について

鈴木照一 議員

\* 周辺地域の児童数の確保のための都市計画の見直しについて

\* 子育て支援と待機児童の対策について

\* 災害時の安全安心のために

## 教えてケロっす



Q 一般質問って何ですか？

A 議員個人の立場から、市長等に対し、市政全般について質問することを行います。

# 3 月 定 例 会

## 審査日程

平成29年度第5回市議会定例会(3月定例会)は、2月28日から3月23日までの24日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、除排雪費等の専決処分3件が報告され、承認し、また任期満了による人権擁護委員を再び推薦することに同意しました。また、平成29年度各会計補正予算議案6件を原案のとおり可決しました。そのほか、条例議案等31件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。(採決結果は13ページに掲載してあります。)

月 日	内 容
2/28(水)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
3/5(月) 3/6(火)	本会議 (市政に対する一般質問)
3/7(水)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
3/8(木)	環境福祉常任委員会 (付託案件の審査)
3/9(金)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
3/12(月) ~15(木)	予算特別委員会 (付託案件の審査)
3/16(金)	予算特別委員会 (討論、表決)
3/23(金)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)





**舞鶴山を始めとして  
森林の管理体制強化を**

熊澤光史 議員

全国的に森林の「少子高齢化」が進む中で、本市面積の約3割を占める森林の管理体制及び更新を今後どのように対応していくのか、市の考えを伺いたい。

**山本市長** 本市の森林の約20%が人工林であり、そのほとんどが戦後に植林され

たもので伐採期を迎えている。引き続き、県が実施しているやまがた緑環境税を活用した荒廃森林整備事業で間伐等を要望していく。

また、舞鶴山についても松くい虫被害について毎年被害調査を実施し、森林病害虫防除事業を実施してい

る。桜についても樹木医など専門家からご指導をいただきながら桜の育成環境整備に取り組んでいる。

**森林環境税を活用した  
森林の最適化を**

平成31年度から前倒しで、新たな森林管理制度の施行と合わせて森林環境譲与税(※)の譲与が行われるが、本市としてどのように計画を進めるのか、市の考えを伺いたい。

そのため、平成30年度に森林所有者の意向を調査するアンケート等も実施しながら、県と連携して取り組んでいく。

(※) 市町村から都道府県を通し国に払い込まれた森林環境税は、国から市町村と都道府県に対し、森林環境譲与税として平成31年度から譲与される予定となっている。



**障がい者とその親への  
きめ細かい支援を**

笹原隆義 議員

障がい者の方や親たちが集えているいろいろな悩みを相談し合える場所が必要であると思う。それが、支える

側の心のゆとりにもつながり、より良い福祉にも結びつく。当事者会や支援学校の保護者会など関係者から福祉ニーズを聞く必要があ

ると思うがどうか。

**山本市長** 社会環境の変化に即した福祉ニーズを的確に捉えるため、障がい者の方へのアンケート、相談支援福祉事業所への聞き取り調査を実施した。今後も安心して暮らせるように、きめ細かな支援に努めていく。



**小川健康福祉部長**

相談支援福祉事業所では、ボランティアの協力の下で、障がい児や障がい者、保護者の昼食交流会などを開いて情報交換・交流する場を設けている。本市としては、側面的な支援を行うとともに交流会の中で出た意見などを、真摯に受け止めたい。

**阿部経済部長**

新たな森林管理システム導入に伴い、森林所有者に適切な森林管理を促すため、森林管理の責務の明確化ということも大前提に進められる。新たな森林管理システムでは、森林所有者者みずからが森林を管理できない場合には市町村に管理を委託することができるといふ制度設計になっており、譲与税を活用し森林の間伐や保全に充当することができる。その

**山本市長**

地方交付税の減少や少子高齢化、社会保障費の増加で公債費が高く推移すると見込まれる。将来の市政運営に支障を来すことのないよう健全で持続可能な財政運営を堅持する。長期的には組織のスリム化、事務事業の縮小、公共施設やインフラ資産の長寿命化が重要であり、短期的には事務事業の見直しや取捨選択による施策の重点化に取り組む。

**将来に向けた  
行財政運営について**

高校生までの医療費無料

をどう抑えていくのか。

をどう抑えていくのか。



## 奥羽本線と仙山線の 利便性向上策について

三宅和広 議員

仙台に通勤通学している方が多くいるが、天童から仙山線を使って仙台に通勤通学する場合は、山寺駅か羽前千歳駅まで自動車で行かなければならない。天童駅から乗車して仙台に通勤通学ができる列車の増発をJRに要望してはどうか。

羽前千歳駅での奥羽本線と仙山線の乗継時間が上りで平均28分と長く待たなければならぬ。また、天童20時22分着の天童駅止まりの下り列車は天童駅より北の駅を使う人にとって不便である。改善が必要ではないか。



## 安心して 通学できるように

佐藤俊弥 議員

現在、長岡地内から高揃小の児童たちが学校へ登校するとき、県道長岡中山線を歩いて通学。下校時は同じ道を通って帰るが、道路事情により歩道のない北側を左側通行で歩くため、後ろから来る車に気付かないこともあり危険である。昨

年、二つの新しい道路が開通し、そこに通じる各地区内の道路事情を知らないドライバーも多く通るようになり、時代とともに道路交差事情も変わった。一刻も早く県道長岡中山線に歩道のついた道路整備ができるのか。

天童から仙台に通勤通学している人の数 → 413人

平成22年国勢調査では、約半分の人が鉄道・電車を利用している。

山形県全体では、4,425人が仙台に通勤・通学している。

仙山線の整備促進、  
羽前千歳駅での乗継の改善が必要

(平成22年及び平成27年国勢調査のデータを基に作成)

仙山線のスピードアップを図るために、「複線化」

「線路幅の標準軌化」「天童方面から直接仙山線に乗り入れる新たな線路の敷設」を要望してはどうか。天童・仙台間を1時間で結ぶことが可能になり、交流人口の拡大や観光誘客の効果もあるのではないかと。

山本市長 三宅議員から天童駅で乗車して仙台に通勤通学ができる列車の必要性についてのさまざまなデータを提示していただいた。それらを整理して加盟する

同盟会に諮り検討した上で、JRに要望していくという形で取り組んでいきたい。

天童駅止まりの列車の乱川駅以北への運行延長と奥羽本線と仙山線の乗継時間の短縮についても同様にJRへの要望を継続していく。

武田総務部長 仙山線のスピードアップに関する提言については、中期的なことで、長期的なことに区分けし事務レベルで話題として提供していきたい。



▲歩道帯が片側にしかない県道長岡中山線

山本市長 高揃小の通学路である長岡地内の県道長岡中山線は、歩道が未整備の区間や狭隘な歩道となつている区間があると認識している。市では未整備区間についても継続して県への要

## 羽陽学園短期大学までの 道路整備を

高揃駅から羽陽学園短期大学へは、わかりにくい通学路である。羽陽学園短期大学生は、現在一番必要とされている保育士と介護士の資格取得と専門知識を得るために学んでいる。学校まで安全・安心に通学でき

望を行い、早期の拡幅整備が図れるよう働きかけていく。

山本市長 高揃駅周辺の道路整備については線路沿いの市道拡幅工事を完了し、一定程度、駅周辺の道路整備が図られたものと認識している。現時点では、新たな道路を整備する計画はない状況である。なお、現道の安全対策については、警察や学校などの関係機関と協議しながら可能な対応をしていく。





議会だけではできない  
議会改革

結城 義巳 議員

30・40歳代の若い男女を  
地方議会へ進出させるに  
は、会社に勤めながら議員  
になれる環境を整えること  
が重要である。議員を兼務  
する社員に対して、議会開  
会中休暇を与える制度が必  
要だと思うがどうか。  
6年前に廃止されたばか

町の折半のため地方財政  
にとつて厳しかった、特権  
階級意識がありお手盛りと  
批判されたことの三点。現  
在の社会情勢は少しも好転  
してはいない。天童市民給  
与所得者の年間収入は、2  
00万円以下が約41割、3  
00万円以下が約60割、6  
00万円以下になると全体  
の約90割に達する。この時  
に議員年金を復活させるの  
は、市民感情と市財政を考  
えれば容認できないと思う

がどうか。  
国も地方も議員を志す人  
に対して、議員として必要  
不可欠な素養を問う試験制  
度が必要と思うがどうか。

から依頼があった意見書の  
提出について、本市議会に  
おいて提出しないとの決定  
をしているので、そのこと  
を尊重したい。

山本市長 ほとんどの企業  
において就業規則等で兼業  
を禁止している状況であ  
り、立候補に伴う選挙活動  
は現実的に困難であると思  
っている。

選挙制度については公職  
選挙法で定められている。  
行政の長として憲法や法令  
にのっとり、市政を運営す  
るのが当然の責務であるの  
で、国が制定する法律や制  
度に対する考えは控えたい。

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と



特殊詐欺被害防止策  
強化を

後藤 和信 議員

巧妙な手口による特殊詐  
欺被害が全国では203億  
円、県では1億3000万  
円、本市での被害額は。  
高齢者を詐欺被害から守  
るため、民生児童委員や関  
心のある方に市民サポー  
ターとして、被害防止に努  
めてもらってはどうか。

無人のATMでの被害を  
防止するため、振り込み時に  
注意喚起を促すボイスポー  
リス(※)を設置できないのか。  
再被害防止のため、警告  
メッセージ付き電話機を多  
く貸し出ししてはどうか。  
山本市長 本市の昨年の被  
害額は、届けがあったもの

だけで700万円である。  
社会状況が複雑多岐にわ  
たり、またライフスタイル  
の変化により、地域活動が  
希薄になってきている。そ  
のため、地域での声掛けや  
見守り活動を行うことが大  
切であると考えている。  
講座の開催などを通して  
市民がサポーターとして活  
動できるよう人材の育成を  
図りながら環境整備に努め  
ていきたい。  
ボイスポリスは県内に10

力所設置されている。今  
後、児童警察署に要望して  
いく考えである。  
警告メッセージ付き電話  
機は被害防止の効果が高い  
ことから、県との連携によ  
り推進していきたい。

新生児聴覚スクリーニング  
検査を公費負担に

新生児聴覚スクリーニン  
グ検査は、生後まもなく聴  
覚に先天性異常がないかを  
検査するものであり、全国

の新生児の約82・8割が検  
査を受けている。公費負担  
にする考えはないのか。  
山本市長 市の受診率は  
94・9割になっており、ほ  
とんどの新生児が受診して  
いる。難聴と診断された新  
生児が2人おり、早期発見  
は大変重要なことである。  
国の財政支援などを踏まえ  
ながら、検討を進めたいと  
考えている。  
(※) 人が近づくと音声で注意  
を促す警察官の等身大パネル。



## 住宅リフォーム助成制度の拡充を

石垣 昭一 議員

地域振興策の新たな展開として、商店リニューアル

として、商店リニューアル助成制度が全国で脚光を浴びている。商業の活性化を目的に店舗の改装や備品購入などについて補助するものである。抜群の経済波及効果を発揮している住宅リフォーム助成の商店版とし

て本市でも創設してはどうか。考えを伺いたい。

**山本市長** 本市では、商店のリニューアル等の支援として、市内の小規模事業者が小規模事業者経営改善資金を借り入れた場合や、中小企業者が集客力向上に係る店舗整備等を行うため、

県の産業活性化支援資金を借り入れた場合に利子補給を行っている。

また、平成25年度から、天童市中心市街地商店街等にぎわい創造支援事業のメニューの中で、商店街の施設整備を対象とした補助を行っている。

当面、現在の制度の有効活用を促進し、その支援を継続したいと考えている。

## 空き店舗活用の支援策は

街のにぎわいや活性化に向けた取り組みで、空き店舗対策は喫緊の課題となっている。

本市では、空き店舗活用支援事業の項目を設け、補助を行っているとしているが、空き店舗の現状を含め、具体的対策をどう行うのか伺いたい。

**山本市長** 空き店舗活用支

援事業については、中心市街地商店街等にぎわい創造支援事業の中で、空き店舗を活用し創業する事業主に補助をするなどの事業に取り組んでいる。

また、天童商工会議所では、創業を希望する方を対象とした創業塾を開催しており、本市としても支援しているところである。

今後とも、天童商工会議所と連携し、空き店舗の活用を促進していきたい。



## 相談者の立場に寄り添った生活保護行政を

伊藤 和子 議員

生存権を保障する最後のセーフティネットである生活保護行政のあり方を伺う。生活保護の申請状況の現状と受給の実態は。相談者に寄り添った窓口対応になっているか。緊急事態に対応できる一時避難施設の設置が必要と思うがどう

か。ケースワーカーは十分か。関係機関との連携は。**山本市長** 今年度の申請は1月現在34件、受給者は240世帯284人で、前年同期比16世帯18人増となっている。相談者の抱える課題は、生活費だけでなく、借金や介護、疾病や障がい

による就労困難など、複雑化している。相談者から詳しく状況を伺い、さまざまな制度の活用を検討し、関係機関と連携をとって支援している。緊急事態には、救護施設紅花ホームの一時入所に対応している。現在、ケースワーカーは3人配置しており、適切な配置である。生活自立支援センターを始め、関係機関や民生委員などと相互に連携をとり合っており、対応している。

## 生活保護基準引き下げへの対応は

平成30年度、国は相対的貧困率が低下し、一般低所得世帯（所得が最も少ない10割の層）が生活保護基準以下で生活していると

い、生活保護基準を引き下げると言っている。受給者への影響と対処について、市長の考えを伺う。

**山本市長** 国では5年に一度、一般低所得世帯の消費

実態との均衡を図るため、生活保護基準の見直しを行っている。

現在、具体的な基準額等の通知はないが、今後、新たな基準に基づき、適切な対応を図り、最後のセーフティネットの役割を果たしたい。







各種団体（自治会含む）の  
除排雪作業への助成金制度を

武田 正二 議員

行政が道路の除排雪をし  
ても、沿道にうずたかく雪  
がたまり、見通しが悪く、  
雪が多い場合、すぐに道路  
幅員が狭くなってしまい、  
通学路も危険にさらされ  
る。そこで、行政だけでは  
対応しきれない除排雪に対  
し、平成23年度の冬に行っ

た「天童市自治組織一斉除  
雪・排雪作業補助金」(各  
団体へ上限10万円とした除  
排雪作業への補助)を制度  
化してはどうか。  
**山本市長** 大雪の際の除排  
雪作業については、全ての  
ご要望に応えられない現状  
にあることから、自治会等



▲地域住民による除排雪(平成23年度)

戸別訪問による  
資源物回収を

市内4カ所で毎月第一土  
曜日に出点回収をしている  
が、高齢者等にとっては運  
転もままならず、体力的に  
も重荷となっている。間口  
除雪のように、地区別に一  
斉に行う、高齢者世帯への  
戸別訪問による資源物回収  
を委託してはどうか。  
**山本市長** 本市では、資源  
回収団体と資源回収業者に

報奨金を交付し、団体の資  
源回収を促進している。こ  
の報奨金制度については、  
町内会等の実施団体が回収  
業者を利用し、軒先での回  
収を実施する場合も対象と  
しており、有効活用してい  
ただきたい。今後、高齢者  
世帯への支援の必要性が高  
まってくることから、時代  
に合った環境行政のあり方  
について、調査・研究に努  
めていく。



高原の里ぼんぼこ(田麦野)に  
エレベーター設置を

水戸 芳美 議員

田麦野地区は、限界集落  
とされる高齢化率50%を超  
えて60%に近づいており、  
高齢者の割合が多い地区で  
ある。また、高原の里交流  
施設ぼんぼこは、市立公民  
館を兼ねており多くの地区  
民が訪れているが、利用で  
きる施設が2階にあること

から、高齢者にとっては階  
段が急で大変である。公民  
館はさまざまな住民が利用  
するため安全面や利便性の  
配慮は不可欠であり、特に  
障がい者や高齢者等のため  
にも、エレベーターの設置  
が必要ではないか。  
**相澤教育長** 高原の里交流

施設ぼんぼこは、旧田麦野  
小学校を改修して、平成18  
年10月に開館したものであ  
る。交流施設の2階には、  
交流室、調理室、体育館な  
どがあり、高齢者や障がい  
のある方を含め多くの方が  
利用しているため、施設の  
バリアフリー化の必要性は  
認識している。エレベー  
ターの設置には、構造上、  
設置場所などの課題があ  
り、今後、調査研究してい  
く。

川原子パークゴルフ場の  
コース拡大整備を

今年3月まで、県の事業  
で乱川災害復旧工事の残土  
を、北原橋から下流谷地中  
橋までの河川敷右岸に盛り  
土をしている。盛り土した  
場所を市としてパークゴル  
フ場のコース拡大のために  
整備をする必要があるのだ  
はないか。  
また、スポーツセンター  
南側駐車場をアスファルト

化するべきではないか。  
**山本市長** パークゴルフ場  
については、河川敷におけ  
るコースの拡張の可能性や  
駐車場の整備など、将来に  
おける施設のありようを  
探っていくため、河川管理  
者との情報交換を行う。  
スポーツセンター南側駐  
車場は、雨天時に泥水が溜  
まるなどの不便を来さない  
よう必要な箇所の補修を行  
い、市民の皆様が安心して  
利用できるよう努める。



## 議会のうごき

### ■ 1月

- 23日 村山市議会との議員懇談会・懇親会(議長、副議長、議会運営委員長外/村山市)
- 25日 ICT議員研修会
- 26日 市長要請経済建設常任委員会(現在の除雪の状況について)  
東根市議会との議員懇談会・懇親会(議長、副議長、議会運営委員長外)
- 29日~31日 清新会先進地視察(静岡県菊川市、焼津市、静岡市)  
政和会先進地視察(愛知県犬山市、岐阜県可児市、静岡県島田市)

### ■ 2月

- 2日 市長要請各派代表者会  
市長要請環境福祉常任委員会(第二次天童市地域福祉計画(案)について外2件)  
河北町議会との議員懇談会・懇親会(議長、副議長、議会運営委員長外)
- 5日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会(議長、局長/東京)  
議会報告・意見交換会(経済建設常任委員)
- 6日 山形県市議会議長会事務局長会議
- 7日 三川町議会視察来童
- 8日 長崎県長崎市議会視察来童
- 9日~11日 あばしりオホーツク流氷まつり(議長、局長/網走市)
- 13日 市長要請総務教育常任委員会(第七次総合計画最終案について(報告)外2件)  
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議会運営委員会
- 14日 天童市農協果樹部会青年部冬期研修会(経済建設常任委員)
- 15日 山形県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・定例会(議長、局長/寒河江市)
- 18日 関東天童会総会(議長、局長/東京都)
- 19日 市長要請全員協議会  
市長要請環境福祉常任委員会(第二次健康てんどう21行動計画中間評価報告(案)について外2件)
- 21日 議会運営委員会  
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 全員協議会・定例会
- 28日~3月23日 第5回市議会定例会
- 28日 広報委員会  
各派代表者会

### ■ 3月

- 9日 市長要請経済建設常任委員会(農地法第3条の下限面積の変更について外2件)  
経済建設常任委員会所管事務調査(市内企業視察)
- 12日 市長要請経済建設常任委員会(生産性向上特別措置法に伴う本市の対応状況について)
- 16日 全員協議会、議会運営委員会
- 22日 環境福祉常任委員会所管事務調査(児童福祉施設整備について)
- 23日 広報委員会
- 26日~27日 清新会先進地視察(埼玉県川越市、群馬県高崎市)
- 28日 埼玉県川越市議会視察来童
- 29日 広報委員会



## 保育所の転入者等への 年度途中での入所を

鈴木 照一 議員

翌年度の認可保育所等の入所申し込みが締め切られた10月以降に転入してきた場合、その年と翌年度の入所を希望してもなかなか入所できない。年度途中での入所を、緊急措置として実施すべきではないか。また、市立保育園では、全て

の年齢の定員充足率が100%を超えているが、弾力的な対応が可能なのは、市立保育園が適当と考えるのがかか。  
**山本市長** 市全体の保育環境が整った場合、市外からの転入者等の申し込みに応えられるように、中途受け

入れ枠を確保しておくことも重要と考える。  
**小川健康福祉部長** 現状としては、入所保留となった方がいる中で、転入者の方のための枠を確保しておくことは、現実的に困難な状況にある。  
また、認可保育所等の定員が過剰となった場合は、市立保育園の入所者数の見直しを行い、調整機能を果たしていくことになる。

## 災害時の避難所の 安全対策は

災害により上下水道が機能停止した際、公民館、福祉施設、学校等の避難所のトイレ対策は万全か。また、避難所のガラスの飛散等による被害拡大を防止するために、保護フィルム等の安全対策が必要ではないか。  
**山本市長** 復旧までの期間中は、備蓄している1万6000枚の簡易トイレを利用

するとともに、友好都市等の協力もいただきながら仮設トイレを設置する。公園のトイレは、防災トイレに計画的に改修を進めている。また、窓ガラスの飛散防止対策として、二中体育館においてフィルムによる補強をしている。窓ガラスの飛散防止フィルムでの補強は、窓枠落下等の安全対策も必要になるため、各施設の実態を調査し検討したい。





### 第七次天童市総合計画を推進



前年度比1.4%減  
239億6000万円

平成30年度予算は、将来の市政運営に支障を来さない健全で持続可能な財政運営を堅持することを基本として、第七次天童市総合計画を推進します。本市の施策の特徴である子育て支援に継続して取り組むとともに、教育施策を一層強化しながら、子育て・教育環境の充実を図ります。また、市民の安全・安心を守る施策についても防災や消防力の向上を図り、さらに魅力あるまちづくりを展開します。予算特別委員会に付託・審査されたあと、本会議において、原案のとおり可決しました。審査の主なものは次のとおりです。

#### 女性消防職員採用に向けて

委員 消防庁舎改修事業3110万4000円の内容は。

消防課長 平成31年度の女性消防職員採用に向け、消防庁舎の一部を仮眠室・更衣室に改修する。また、敷地内の倉庫を改築し資機材の収納場所を確保するもの。

#### 緊急時の防災情報を伝達するために

委員 防災行政無線整備事業5899万円の内容は。  
危機管理室長 緊急時の防

## 平成29年度一般会計補正予算

### 小学校の環境整備進める

2月28日の本会議に一般会計及び特別会計を含む6会計の補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

#### ふるさと納税返礼品見直しの影響は

委員 9月から返礼品が3割程度と見直されたが、その影響と今後に向けた取り組みは。

総務部長 寄附申込み件数、金額とも減少しているため、返礼品の経費2億5000万円を減額するもの。今後に向け新たな商品開発を行い、商品のラインアップを充実していく。リピート率が高いので、品質の高い商品を届けたい。

#### 児童発達支援施設が増設されるが現状は

委員 障がいや発達に不安がある児童・生徒が増えていくというが、現状と対策について伺う。

健康福祉部長 市内にある児童発達支援2事業所の定員は58人である。利用希望者の増加により、事業所が不足していることなどが

ら、社会福祉法人天童まいる会が国、県の補助を受け、矢野目に児童発達支援センターをつくる。定員は、児童発達支援が10人、放課後等デイサービスの小学生が10人、中・高生が10人である。市でも2830万円を補助する。平成31年3月開所予定。

#### 小学校施設環境改善の年次計画は

委員 国の補正で学校環境改善交付金事業が採択されたが、小学校の整備状況は。

教育次長 小学校の空調、プール、グラウンドの整備を進めているが、この交付金を利用して天童南部小・高嶺小・干布小の空調が整備され、平成30年度に全小学校の空調工事が完了する。プールは山口小の工事で、残りは2校。グラウンド工事は成生小で、残りは1校となる。



▲部活動をしている中学生

災情報等を迅速に伝達する環境整備を図るため、平成32年度までの年次計画で、各小・中学校等に同報系防災行政無線を整備する。30年度は、親局一式（市庁舎）・子局2基（蔵増小、山口小）を設置。併せて、自主防災会等に屋内設置の戸別受信機（防災ラジオ）を配備するもの。

## 教職員働き方改革推進事業

委員 事業費493万3000円

000円の内容は。

### 学校教育課長 教員の働き方改革を促し、教育の業務に専念できる教育環境整備を進め、安全な部活動環境を確保するため、部活動指導員として各中学校に1人ずつ配置する嘱託職員の報酬等である。

学校給食  
デザートコンクール

### 学校給食デザートコンクール

委員 学校給食デザートコンクール事業5万1000円の内容は。

学校給食センター所長 市制施行60周年を記念して、「おめでとつ給食」を実施する。その中で、地元天童産食材を使ったデザートレシピとパッケージイラストのコンクールを行う。事業費は、審査員謝礼費などである。なお、デザートレシピは天童菓子商工組合加盟店から、パッケージは、小・中学生からイラストを募集する。コンクールで最優秀となったデザートを学校給食で提供する。

### 移動図書館車「まいづる号」を更新

委員 1900万円で移動図書館車を新しくするが、どう変わるか。

生涯学習課長 「まいづる号」導入から25年になる。新しい車両はコンパクトなセミバス型で、バリアフリーに対応した低床車となり、車椅子でも利用できる車外書架を設置する。3000冊を積載できる。

### 市民病院の経営健全化に着手

委員 市民病院経営改善業務、3244万4000円の内容は。

市民病院事務局長 市民病院の経営健全化に向けた経営分析、経営戦略・経営収支計画の策定を行い、具体的な経営改善の実行と安定かつ持続可能な病院へ向けた課題を明確にするため、専門的知識と実績を有する事業者、プロポーザル方式でコンサルティング業務

## 平成30年度予算のあらまし（主な事業）

新規	高齢者健康福祉施設整備事業	9347万円
新規	中学生ピロリ除菌等推進事業	103万円
新規	放課後児童クラブ施設整備事業	2億4238万円
継続	高校生(18歳)までの医療費無料化事業	3億6565万円
新規	狩猟免許等取得支援事業	49万円
新規	二千局盤来事業	2200万円
継続	新工業団地整備事業	19億9512万円
新規	空き家老朽危険度調査事業	201万円
新規	歩道ユニバーサルデザイン化事業	1000万円
新規	常備消防自動車更新事業	8165万円
継続	予約制乗合タクシー運行事業(拡充)	2150万円
新規	市立公民館改築事業	2538万円
新規	移動図書館車更新事業	1900万円
継続	天童ラ・フランスマラソン2018開催事業(拡充)	2000万円
継続	スポーツ施設整備基金積立金(拡充)	3億円
継続	新聞教材活用事業	187万円
新規	市制施行60周年記念式典	348万円
新規	コンビニ交付システム導入事業	2690万円
新規	模擬議会(子ども議会)事業	17万円

会計区分	今年度当初予算(万円)	前年度当初予算(万円)	伸び率(%)
一般会計	2,396,000	2,429,000	△1.4
特別会計	1,470,984	1,445,754	1.7
国民健康保険	632,857	789,565	△19.8
用地買収	270	349	△22.6
財産区	183	119	53.8
介護保険	555,995	527,585	5.4
市民墓地	294	349	△15.8
後期高齢者医療	72,933	65,579	11.2
工業団地整備事業	208,452	62,208	235.1
企業会計	752,890	733,184	2.7
水道事業	214,770	208,368	3.1
天童市民病院事業	192,906	187,565	2.8
公共下水道事業	345,214	337,251	2.4
合計	4,619,874	4,607,938	0.3



を委託するものである。なお、平成30年4月からは、地方公営企業法に基づき市長が病院事業管理者となる。

## 各種証明書が

## コンビニで交付可能に

**委員** コンビニ交付システム導入事業、2690万1000円の内容は。

**市民課長** 各種証明書のコンビニでの交付を可能にするため、コンビニ交付システムを導入し市民の利便性向上を図るものである。交付できる証明書は、住民票の写し（謄本・抄本）、印鑑証明、税証明書（納税・所得・課税）、戸籍謄本・抄本である。コンビニ交付には、マイナンバーカードが必要で、全国のコンビニで交付可能となり、11月から開始予定である。

## 高齢者健康福祉施設を一体的に整備

**委員** かまた荘・ふれあい荘・公衆浴場を整備する予算9347万円の内容は。



▲改築予定のかまた荘

## 社会福祉課長

昭和46年に建築されたかまた荘と昭和51年に建築されたふれあい荘・公衆浴場を市民や観光客の積極的な健康づくりを推進するために「高齢者健康福祉施設」として一体的に整備するもの。平成30年度は隣接する建設用地の取得と設計業務を行う。

利用料金は近隣施設と同程度に見直す。また、高齢者などに対する割引制度を導入する。平成31年度に建築工事を行い、平成32年4

月の開館を目指す。

## ショッピング・

## リハビリ事業とは

**委員** 介護予防・生活支援事業として、ショッピング・リハビリ事業を委託するが内容は。

## 保険給付課長

基本的チェックリストで総合事業対象となった方や要支援のショッピングカートを使用し、専用カートを使用して買い物を兼ねて歩行運動をすることで身体機能の維持を図り、自立した生活の継続を目指すもの。天童市通所介護事業所連絡協議会に委託する。専用カート、リハビリ効果測定など



▲ショッピングリハビリ専用のショッピングカート

初期導入費用の3分の1を補助する。

## IWC2018

## 開催事業

**委員** 今年5月に開催される世界的に有名なインターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）の本市の役割は。

## 商工観光課長

山形県並びに本市の日本酒産業の振興を図り、酒処としての「YAMAGATA」の知名度を国内外で向上させることを目的として開催される。天童温泉での歓迎レセプションの開催や本市特産の置き駒を進呈する経費として234万円を計上する。

## 鳥獣被害防止総合対策事業

**委員** 鳥獣被害防止総合対策事業1000万円の内容は。

## 農林課長

今年度から新規に狩猟免許支援事業として銃所持許可に係る経費の2分の1、銃器及び保管庫等

購入経費（上限10万円）、狩猟免許（銃・わな）取得に係る経費の2分の1を補助する。また、侵入防止柵整備事業は継続し実施する。

## 空き家除却支援事業

**委員** 空き家除却支援事業160万円の目的と内容は。

## 建設課長

空き家対策の一環としての新規事業であり、市内の建築士による空き家の老朽危険度調査を行い、一定点数以上の空き家を解体除却する費用の一部を助成するものである。

## 新たな天童の顔 天童駅東口改修事業

**委員** 天童駅東口改修事業の内容は。

## 建設課長

平成4年に整備されたJR天童駅東口を新たな天童の顔づくりとして改修する。

利便性向上のためのエスカレーター設置、エレベーターの改修、送迎車両待機場所の確保等に係る調査設計をする。

# 討論

3月23日の本会議において、予算議案1件について討論が行われました。採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

▼議第75号 平成30年度  
天童市一般会計予算

## 〈反対〉狩野 佳和議員

今年度の待機児童がないことに期待する。待機児童の多くは0～1歳児と聞いている。新規の認可保育所は0～1歳児も増えるが3～5歳児までの枠も増える。増やすべきは幼少の保育所であり、3～5歳児の枠を広げる方法ではない。

成生児童館を民間の認定こども園に移行するに当たり、プロポーザル入札の結果を完全公表しない必然性が見当たらない。

保育事業を事前説明なしで予算委員会の説明だけで進めた方法に疑義がある。

## 〈反対〉石垣 昭一議員

嘱託職員、非正規の日々雇用職員が年々増加している。非正規職員の処遇改善を図るべき。

保育園の申込みは前年並みだが、3歳未満児が増えており、実態に沿った保育問題解決に力を入れるべき。高齢者介護は、総合事業に移行しているが、現場の状況を把握し、役立つ介護保険にする行政責任を果たすべき。

天童市社会福祉協議会へ

## 教えてケロっす

### Q 請願の提出の仕方は？

A 市議会へ請願書を提出する制度は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、法律上認められた権利の一つです。請願を提出する場合には、請願書に必ず1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要となります。

請願書は、いつでも受け付けていますが、議会定例会招集日（開会日）前8日正午までに受理した請願は、その定例会で審査します。所管の常任委員会で審査された後、本会議において採択・不採択が決定されます。

紹介議員について、自己の所属する委員会の所管事項に関する請願については、紹介議員になれません。

## 人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の井上正信氏（駅西）及び伊藤栄子氏（山口）が、平成30年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び両氏を推薦することに同意しました。

の委託事業が増えているが委託しつぱなしにしないよう、などを指摘し、「反対する」。

## 平成29年度本会議傍聴者数（地区別・年齢別）延人数

### 1 地区別

	天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高掬	長岡	干布	荒谷	その他	合計
男	7	43	33	15	5	0	12	0	6	10	5	2	0	27	165
女	1	39	16	1	5	0	9	0	2	4	2	7	0	13	99
計	8	82	49	16	10	0	21	0	8	14	7	9	0	40	264

### 2 年齢別

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	計
人数	81	12	1	4	9	36	48	13	60	264

## 平成29年度行政視察来童状況

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	計
視察件数	0	1	10	4	3	0	2	0	5	25
視察人数	0	3	82	41	13	0	14	0	31	184



# 提出された議案とその結果

平成29年度第5回市議会定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。

## 第5回定例会(2月28日～3月23日)《市長提出議案》

議案番号	件名	結果
報第11号	平成29年度天童市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて	承認(全会一致)
報第12号	平成29年度天童市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認を求めることについて	承認(全会一致)
報第13号	交通事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
議第69号	平成29年度天童市一般会計補正予算(第8号)	原案可決(全会一致)
議第70号	平成29年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第71号	平成29年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第72号	平成29年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第73号	平成29年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議第74号	平成29年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議第75号	平成30年度天童市一般会計予算	原案可決(賛成多数)
議第76号	平成30年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第77号	平成30年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第78号	平成30年度天童市財産区特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第79号	平成30年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第80号	平成30年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第81号	平成30年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第82号	平成30年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議第83号	平成30年度天童市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第84号	平成30年度天童市民病院事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第85号	平成30年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議第86号	天童市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第87号	天童市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決(全会一致)

議案番号	件名	結果
議第88号	天童市一般職の職員に対する退職手当の支給に関する条例等の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第89号	天童市退職手当基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	原案可決(全会一致)
議第90号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第91号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第92号	天童市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第93号	天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第94号	天童市指定地域密着型サービスの事業の人員、設置及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第95号	天童市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第96号	天童市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の設定について	原案可決(全会一致)
議第97号	天童市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第98号	天童市国民健康保険給付基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第99号	天童市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第100号	天童市道路占用料条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第101号	天童市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第102号	天童市都市公園条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第103号	天童市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議第104号	荒谷西工業団地の分譲地の処分について	原案可決(全会一致)
議第105号	天童市立天童病院における医療事故に係る和解について	原案可決(全会一致)
議第106号～議第107号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決(全会一致)

## 議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	山口桂子	結城義巳	後藤和信	山崎昭一	石垣照一	鈴木護國	伊藤保	水戸和子	伊藤和子	赤塚幸一郎
会派	光史	隆義	和広	喜昭	俊弥	博司	正二	芳美	敬知	俊雄	佳和	光也	桂子	義巳	和信	昭一	照一	護國	保	和子	和子	幸一郎
議第75号 平成30年度天童市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	議

※ ○ = 賛成、× = 反対、議 = 議長 (議長は採決に加わらない。)

※ 会派：清 = 清新会、て = てんどう創生の会、政 = 政和会、共 = 日本共産党天童市議団、無 = 無会派

# 政務活動費の報告

政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員に交付しているものです。

本市では、条例に基づき会派（無会派を含む。）に対し、所属議員1人当たり月1万3000円（年額15万6000円）を交付しています。政務活動費は、条例のほか規則等に基づいて、調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費などに使うことができます。

交付を受けた会派は、年度終了後速やかに報告書を提出し、不用額については返還することになっています。

なお、地方自治法で、議長は政務活動費の使途の透明性の確保に努めるとされており、本市議会では、議会だより等で収支報告を公表してきました。領収書についてはホームページでも公開しています。

平成29年度の収支報告の内容は、別表のとおりです。

## ◆平成29年度政務活動費（9月に構成替えがあったため、交付額に変更がありました）

会派(議員)名	人数(人)	交付額(円)	項目(円)				合計	返還額(円)
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費		
清新会	9	1,560,000	1,474,340		13,857		1,488,197	71,803
てんどう創生の会(下半期のみ)	5	390,000		340,642	11,226	35,616	387,484	2,516
政和会	4	780,000	655,258		2,600		657,858	122,142
市民クラブ(上半期のみ)	2	156,000		156,000			156,000	0
日本共産党天童市議団	2	312,000					0	312,000
鈴木照一(上半期のみ)	1	78,000					0	78,000
赤塚幸一郎(下半期のみ)	1	78,000		46,540		5,346	51,886	26,114
狩野佳和(下半期のみ)	1	78,000		51,200	197		51,397	26,603
合計	-	3,432,000	2,129,598	594,382	27,880	40,962	2,792,822	639,178

※構成替えで会派の人数変更がありました（清新会11人→9人、政和会6人→4人）。  
 ※構成替えで会派の解散により、市民クラブは上半期のみの政務活動費となります。  
 ※構成替えで会派の結成により、てんどう創生の会は下半期のみの政務活動費となります。  
 ※構成替えで無会派となった狩野佳和議員、赤塚幸一郎議員は下半期のみの政務活動費となります。  
 ※構成替えで無会派から会派へ所属により、鈴木照一議員は上半期のみの政務活動費となります。  
 ※会派人数は、平成30年3月31日現在の人数です。

## 東根市外二市一町

### 共立衛生処理組合議会

2月21日、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、平成30年度予算などの審議が行われ、採択の結果、異議なく原案のとおり可決されました。

平成29年度東根市外二市一町共立衛生処理組合会計補正予算は、人事院及び山形県の人事委員会勧告に基づく給与改正に伴う人件費の補正です。

平成30年度東根市外二市一町共立衛生処理組合会計予算は、施設整備総合計画による、ごみ焼却処理施設延命化事業に伴う第1期工事費の計上などにより、前年比28・9%増となりました。

平成30年度構成市町ごとの負担金（概算）は下表のとおりです。

## 平成30年度各市町負担金 概算額 (単位：千円)

市町名	項目		比較	
	H30年度(概算)	H29年度(概算)	差額	増減率
東根市	275,498	290,078	△14,580	△5.03%
村山市	138,966	145,371	△6,405	△4.41%
天童市	329,252	336,355	△7,103	△2.11%
河北町	119,987	128,591	△8,604	△6.69%
合計	863,703	900,395	△36,692	△4.08%



◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）

会派	月 日	参加人数	目的地	内 容
清新会	7月31日 ～8月2日	8	山口県宇部市	●シティセールス推進事業について
			山口県山口市	●コミュニティスクール推進事業について
			山口県萩市	●地域ぐるみ子育て支援推進事業について ●萩まちじゅう博物館の取り組みについて
	1月29日～31日	8	静岡県菊川市	●議会運営・議会改革について
			静岡県焼津市	●議会運営・議会改革について
			静岡県静岡市	●議会運営・議会改革について
3月26日～27日	8	埼玉県川越市	●議会改革について	
		群馬県高崎市	●運転免許証自主返納奨励事業	
てんどう 創生の会	10月16日	5	東京都	■地域医療政策セミナー
	1月11日～12日	2	全国市町村国際文化研修所(滋賀県)	■市町村議会議員研修「防災と議員の役割」
	1月18日～19日	2	全国市町村国際文化研修所(滋賀県)	■市町村議会議員研修「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」
政和会	7月7日	1	仙台市	■ICT推進セミナー
	7月11日～13日	6	大分県杵築市	●くらしの「よりどころ」づくり包括連携協定について
			大分県中津市	●小学校でのトイレ洋式化の取り組みについて
			大分県別府市	●障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる条例について
	1月29日～31日	4	愛知県犬山市	●成年記念事業、模擬議会の開催について
			岐阜県可児市	●高校生が取り組む地域課題とキャリア教育支援事業について
静岡県島田市			●男女共同参画社会への取り組みについて	
市民クラブ	7月31日 ～8月1日	2	東京都	■地方議員研究会 特別講演 in 東京
狩野佳和	10月26日～27日	1	東京都	■全国自治体病院経営都市議会協議会 地域医療政策セミナー
			東京都	■まちの再生・活性化を考える～人材・雇用創造・学校を中心に～ in 東京『元気なまちの10次人材論 ～成功の処方箋』
赤塚幸一郎	2月1日	1	東京都	■空き家対策解決セミナー

(●：調査研究費、■：研修費)

平成30年度組合予算

歳出

(単位：千円)

歳入

(単位：千円)

款	予算額	摘 要
1 議会費	2,401	
2 総務費	352,898	職員給与費、手数料徴収費等
3 事業費	1,818,879	し尿収集・処理費、ごみ収集・処理費
4 公債費	241,843	
5 予備費	6,000	
歳出合計	2,422,021	

款	予算額	摘 要
1 分担金及び負担金	952,959	組合市町負担金、償還交付税
2 使用料及び手数料	790,811	し尿処理、ごみ処理手数料等
3 国庫支出金	457	
4 財産収入	44,421	
5 繰入金	64,138	施設整備基金繰入金
6 繰越金	30,000	
7 諸収入	11,335	リサイクルセンター電気料外
8 組合債	527,900	一般廃棄物処理事業債
歳入合計	2,422,021	

# 議会報告 ・ 意見交換会

本市議会では、常任委員会委員と各種団体等の方との議会報告・意見交換会を行っております。今回は、二つの常任委員会で議会報告・意見交換会を行いました。各会場での内容をまとめましたので、ご報告いたします。

市民の皆様からの貴重なご意見等は、今後の議会での政策立案や政策提言につなげていきたいと考えております。

なお、市議会ホームページで報告をご覧いただけます。

## 総務教育と 天童市自主防災会連絡協議会

平成30年1月16日(火)  
議会全員協議会室

市内には99の自主防災会があり、各町内会の防災活動を行っております。今回、地区を代表する天童市自主防災会連絡協議会の会長はじめ、役員の方々19人から、さまざまな課題について要望・意見が出されました。

### 執行部への要望・意見

**参加者** 南部地区で避難所における一泊での防災訓練を行った。今後お願いしたいこと。①寝具(マット等)の貸し出し②防災スピーカーの使用③訓練時に給水

車の出勤をお願いしたい。

**参加者** 災害時、市の備蓄品を、どのようにして市民に配給するのか、また福祉避難所の運営がどうなっているのか分からない。防災会・市民に分かるようにしてもらいたい。

**参加者** 国道48号線と、避難所となる二中・天童高校に接する道路の拡幅整備事業を早期に着手してもらいたい。

**参加者** 避難時要支援者はどう救出するのか。個人情報観点から公表できないのは分かるが、実際どうするのか、行政との連携がなっていない。教えてほしい。

**参加者** 以前も要望したことがあるが、天童市にも山形市のように防災センターをつくってほしい。

**参加者** 豪雨災害時の避難時要支援者をどう助けるのか、状況によっては難しいし、不安だ。訓練を通して教えてほしい。

**参加者** 中部地区は避難所があるようでない。久野本だけで約1500世帯・人口約4700人だが、避難先は四中となっている。目の前に二中がある地域もあるが、なぜ四中なのか。また、四中に4700人が避難できるのか疑問だ。

**参加者** 天童市外で起きた災害時の、避難者の受け入れ体制も必要ではないか。

**参加者** 大災害時、多くの家屋が倒壊した場合、仮設住宅の建設が予想される。学校は教育の現場であることから、用地とすれば不向きと思われる。県運動公園の用地とか、駐車場とかが候補地と思うが、県との協定とか、対応を考えているのか。

**参加者** 市の防災訓練は、形式的で実情に合わないと思われる。訓練後に反省会を行ってほしい。また議員も参加しているがテントに入っているばかりでなく、問題点をしっかり把握してほしい。

各自自主防災会の皆さんからの声を聴き、住民の命を



▲天童市自主防災会連絡協議会役員の方々と意見交換の様子

守るため、色々ご尽力いただいていることを痛感しました。市に対して要望・意見を伝えるとともに、市議会も内容を真摯に受け止め、今後も課題解決のため努力していきます。

(武田正一、渡辺博司、水戸保、結城義巳、山口桂子、佐藤俊弥、笹原隆義)

## 経済建設と

### 天童商工会議所商業部会

平成30年2月5日(月)  
天童商工会議所  
3階会議室

天童商工会議所には、九つの委員会や部会があり、天童市に対して提案や要望活動も毎年行っています。

また、中小企業及び小規模事業者、商業者等は、地域経済の中心的役割を担っており、その内、商店や商店街は各地域にあることから、商業部会との議会報告・意見交換会を実施しました。

最初に商工会議所から、平成29年度の主な提案・要望事項の商業部会関連の説明があった。

一、まちなか大学への補助制度の充実。

二、中心市街地空き店舗への出店者の設備投資に対する助成金制度の創設。

三、中心市街地活性化事業を担う人材配置の検討。引き続き、主に次のような意見交換を行った。

#### 補助金の充実

**参加者** 軽トラ市の補助金は3年間となっており、出店料をいただいで開催しているが補助金がないと事業

できない状況。市の事業として開催できないか。

**参加者** 空きテナントを利用される方への補助金を充実してほしい。

**参加者** これからは、ITを利用したショッピングの時代である。特にIT企業などネット文化に合わせた助成制度を検討してほしい。

**参加者** 各種イベント等を担当する団体において、人手不足やイベント疲れが発生しており、民間の方を雇用できる補助金を創設してほしい。

#### 市街地商店街の課題

**参加者** 市街地の商店街沿

道にある街路灯は、店舗や地域の人が設置して管理を行ってきた。今後、市で管理してほしい。

**参加者** 平成4年のべにばな国体の際に設置した街路灯が経年劣化により倒れそうなので早急に修繕願いたい。

**参加者** JR天童駅周辺のにぎわいがなくなってきた。天童駅の利用拡大に向け対応してほしい。

**参加者** 市街地の除雪について、商店街に配慮した除雪をしてほしい。

**参加者** 主要地方道山形天童線の無電柱化は進んでいるが、天童温泉側も早急に実現していただきたい。

**参加者** モンテディオ山形の試合があつても、サポーターによる商店街の活性化につながっていない。

#### 郊外商店の課題

**参加者** 郊外の方は、買い物したくても、買い物がない人が多い。こういった

た買い物弱者のために、迎えに行つて買い物をしていただいている。

各町内に1カ所の居場所づくりとして集まれる施設を設けていただきたい。また、そこで買い物などができないか。

**委員** 各市立公民館を中心に、現在数カ所所居場所づくりの一環として、お茶のみスペース等の提供をしており、今後会場を増やしていく予定である。

**参加者** 関山街道の歴史を学ぶセミナー(3月1日)

に商店街の皆さんや、議員の皆さんにも参加していただき、仙台との交流の歴史を知って交流人口増加につなげていただきたい。

**参加者** 商店が減り続け、現在5店舗しかない。現在の地域もある。買い物弱者のために、公民館に集まっていたら、買い物をしてもらいたい。



▲商業部会の方々と意見交換の様子

市内の商店においても、事業主の高齢化と後継者不足の問題を抱えており、大変厳しい経営状況にあることが理解できました。また、市街地商店街の課題や要望が多く出されました。今後、意見や要望を執行部に届けるとともに、議会活動の参考とさせていただきます、商店や商店街の活性化に取り組んでいきたいと思えます。

(水戸芳美、遠藤喜昭、鈴木照一、石垣昭一、山崎諭、松田光也、熊澤光史)



市民の声

住みやすい

まちへ…

山川 紗代

(19歳・高嶺)

私は天童市に生まれてとてもよかったです。高校生までは病気がかかってしまっても無償で治すことができました。数年前には

イオンモールが建設され、活性化しています。その他にも多くの便利な施設、制度があります。

今回、私は大学の春休みの時間をより充実したものにするために、市議会議員と一緒に活動する機会をいただきました。この活動に参加する以前は、漠然と天童市が好きだと感じていたものの、明確な理由は出てきませんでした。

天童市の

一員として…

須藤 純奈

(20歳・千布)

私は3歳から17年間ずっと天童市に住んでいます。将棋やおいしい果物、温泉、自然、人、住み良い環境：挙げたらきりがなくらい、魅力あふれるまちだなといったも感じています。私はそんな天童市が大好き

です。

この度、私は大学の春休みを利用して、インターンシップで市議会議員と一緒に活動する機会を得て、市議会を傍聴させていただきました。これまでニュースなどで見かけたことがありませんでしたが、市議会は、財政のことや、福祉のこと、子育てのことなどあらゆる分野について、さまざまな視点から意見が飛び

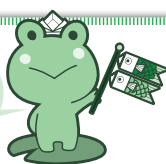
私自身初めて議会傍聴に参加し、議員の方々が天童市を想い、意見が激しく飛び交うところを傍聴して私の好きな天童市がこのように創られているのかと知ることができました。質問の中には身近に感じる問題も多く、興味深い時間となりました。議会傍聴に集まった市民と議員も一般質問が終わると一体感があり、信頼関係があり感動しまし

た。また、議会傍聴に参加したことで私たちも天童市を創る一員として、共に行動していかなければならないと痛感しました。皆さんは天童市が好きですか。天童市をどんなまちにしたいですか。ぜひ議会を傍聴してみてください。改めて感じるものがあると思います。

交っていました。予算特別委員会では、長時間にわたり、とても分厚い予算書などを見てこれでいいのかと厳しく審査する議員の方々、それに対し、概要を説明される執行部の方々の姿を拝見し、大変敬服しました。

初めて市議会を傍聴し、私たちがこうして安全で豊かに生活できているのは、市長をはじめ私たち市民の声を基に試行錯誤を繰り返して、一生懸命対策等を練られている行政の方々、議会の方々のご尽力があつてのことだと強く感じました。さらに天童市をよりよいまちにできるよう、市民の一員として私もまじづくりについて考え、何か一つでも貢献していかなければと思っています。

教えてケ□っす



Q 議会を傍聴するにはどうすればいいの？

A 本会議だけでなく全ての会議が原則公開となっていますので、お気軽にお越しください。傍聴する方は、住所、氏名等を受付用紙に記入して入場してください。天童市ホームページから本会議の様子の中継や過去の録画映像もご覧いただけます。

# 天童市議会 ギャラリー

3月5・6日、天童  
中部小6年生122人が、  
一般質問を傍聴しまし  
た。



## 議会活動をICT化 議員研修会を開催

1月25日に、ICTを活用した議会活動について見識を深める研修会を、全議員を対象に開催しました。

タブレット端末の活用方法や、すでに導入している寒河江市議会からの事例紹介を拝聴しました。

ICTの活用例は、主にタブレット端末による資料の電子化が挙げられます。

当市議会では、研修会などを通してICTを活用した議会活動の拡大充実について検討をしていきます。



▲研修会の様子

※ICT…Information and Communication Technologyの略で、コンピューターや通信技術に関することを指す。「IT」と称されたものと同じ意味でもある。

## ～表紙の写真から～



寺津地区「6年生を送る会 新1年生を迎える会」で、6年生は小学校での思い出を発表しました。

## 6月定例会の日程 (予定)

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
5/27	28	29	30	31	6/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 本会議 (初日)	12	13	14 本会議 (一般質問)	15 本会議 (一般質問)	16
17	18 常任委員会	19 常任委員会	20 予算特別委員会	21	22 本会議 (最終日)	23
24	25	26	27	28	29	30

※請願の締め切りは、6月1日(金)正午までの予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

●議会基本条例に基づき、天童市議会は、年2回の議会報告会・意見交換会を実施しています。議会を活性化し、市政発展に寄与するため、議会報告会・意見交換会をいかに活用するか、寄せられる貴重な意見を参考に、今後とも企画していきます。5月にも開催しますので、参加してみたいかがでしょうか。

●市議会だよりも今号で160号。読者目線の紙面づくりを、今以上に心がけていきます。

●市制施行60周年を迎え、今年さまざま記念事業が実施されます。60年の節目に立ち会えたことに感謝し、市民の皆さんと共に喜びを分かち合いたいものです。

### 《広報委員会》

(鈴木)

委員長 伊藤 和子  
副委員長 武田 正二  
委員 鈴木 照一

委員 遠藤 敬知  
委員 佐藤 博司  
委員 渡辺 俊弥  
委員 遠藤 喜昭

# 議会報告・意見交換会を開催します。

テーマ **空き家対策について**

議会の活動状況や議会で特に議論になった話題などについて報告するとともに、地域の課題についての意見交換を、議長を除く全議員で行います。ぜひ、ご参加ください。

**【下記の日程で、各市立公民館で午後7時から行います。】**

## 1班

5月22日(火) 山 口※  
5月23日(水) 天童南部  
5月24日(木) 高 揃

伊藤和子、結城義巳  
遠藤敬知、水戸芳美  
熊澤光史

※田麦野地区は、山口地区と  
合同で市立山口公民館で行います。

## 2班

5月22日(火) 蔵 増  
5月23日(水) 天童中部  
5月24日(木) 荒 谷

水戸 保、石垣昭一  
山崎 諭、狩野佳和  
武田正二、佐藤俊弥

## 3班

5月22日(火) 天童北部  
5月23日(水) 津 山  
5月24日(木) 寺 津

伊藤護國、松田光也  
村山俊雄、遠藤喜昭  
笹原隆義

## 4班

5月22日(火) 干 布  
5月23日(水) 長 岡  
5月24日(木) 成 生

鈴木照一、後藤和信  
山口桂子、渡辺博司  
三宅和広